



THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO, SUNRISE

T O S Y ' S

東京サンライズ・ワイズメンズクラブ

設立 1989年2月18日  
チャーター認証日 1989年5月 2日  
チャーターナイト 1989年5月28日

TOKYO YMCA YAMATE CENTRE  
2-18-12,NISHIWASEDA,SHINJUKU-KU,TOKYO  
PHONE 03-3202-0321

第一例会：第2木曜日 午後7：00  
(但し、12月・4月は山中湖センターで土日)  
第二例会：翌々週火曜日 午後6：00

## 2023年5号ブリテン 第388号

### 2022 - 2023年度主題(Theme)

IBC：台北ユニオン DBC：東広島・京都プリンス

To acknowledge the duty that accompanies every right  
強い義務感を持つ 義務はすべての権利に伴う  
「輝かそう、あなたの光を」 (デンマーク)  
「新しい時代とともに、エレガントに変化を」(台湾)  
「未来へ向けて今すぐ行動しよう」 (甲府21)  
「ワイズへの参加と交流を楽しもう」(富士五湖)  
「おしゃべりワイズ～楽しく、明るく、美しく」

会長 菰 渕 光 彦  
副会長 長 津 徹  
書記 御園生 好 子  
会計 柴 田 弘 子  
直前会長 小 山 憲 彦  
担当主事 嶋 山 徹 郎

Our Motto 国際標語  
国際会長 ウルック・ラウリセン  
アジア太平洋会長 シェン・チ・ミン  
東日本区理事 佐藤 重 良  
あずさ部部長 後藤 明 久  
サンライズ会長 菰 渕 光 彦

### 5月第一例会のお知らせ

と き 5月11日(木) 18：00～20：00  
と ころ 東京YMCA 山手センター  
とうばん (参組) 御園生、飯野、大谷、深田、松本

#### ◆プログラム

開会点鐘 会長  
ワイズソング・ワイズの信条 一同  
ゲスト・ビジターの紹介 会長  
卓話『互い教育の方向性』  
～フロストバレーの学びから～ 嶋山哲郎さん  
ハッピーバースデー 会長  
協議・報告・連絡事項 会長・各担当  
YMCA 報告 担当主事  
にこにこ・一分間スピーチ 出席者全員  
閉会点鐘 会長

本音で語ろう会 例会の続きを“本気”で“本音”で  
伊丹亭 20：15～

### 5月以降の予告

5月13日(土) あずさ部評議会 松本クラブ 時間未定  
5月23日(火) 第二例会 山手センター 17：00～  
6月 8日(木) 第一例会 山手センター 18：00～  
6月17日(土) 第二(お散歩)例会 坂戸(予定) 12：00～

### 2023年山中ワーク・合同例会報告

長津 徹

4月22日土曜日は現地13時集合に合わせて、中央線大月経由で富士山駅より、富士急バスで平野に向かいました。富士山駅では直前の電車で到着していた菰渕君と合流、平野の食堂「まるたか」で昼食となりました。ここでまた偶然美園生車の4人と合流し、山中湖センターにすこし遅れて到着、先に着いていた泉君を待たせてしまいました。

ワークはグリーンチャペルのセットアップ。まず昨年新設された目隠し板の塗装です。天気にも恵まれてあっという間に終わりペンキが乾くのを待つだけ。そこで菰渕君自作のユニフォームを羽織りW4Wプログラムのゴミ拾いとなりました。銘々がゴミ袋とトングを持ってセンター周辺の道路へ、私は一人で山中湖畔のビーチコーミングへと洒落こみました。



### 5月のハッピーバースデー

13日 菰 渕 光 彦 さん

### ワイズの信条

自分を愛するように隣人を愛そう  
青少年のためにYMCAに尽くそう  
世界的視野を持って国際親善を計ろう  
義務を果たしてこそ権利が生ずることを悟ろう  
会合には出席第一、社会には奉仕第一を旨としよう

### 4月例会出席者

在籍 (内広義会員 2名) 16名  
メン (Make up 1名) 8名  
メネット・コメント 0名  
ゲスト・ビジター 5名  
出席率 64%

●4月のBF切手：0.0kg(累計：2,658kg)

●ニコニコ：4,000円(累計：4,000円)

ゴミの量もさることながら、鮎の乗っ込みなど普段見られない山中湖の姿を知ることができました。センターへ戻り、集めたゴミの計量や写真撮影をしていると富士五湖の後藤さん達が合流し、今度は富士五湖クラブのユニフォームに着替えての写真撮影。



5時を回った頃合同例会が始まりました。例会は本格的にギャベル点鐘、ワイズソング斉唱から始まりました。会長スピーチ、連絡(翌週の富士五湖フライングディスク大会、東日本区大会等について)、ニコニコ、閉会点鐘となり、すぐに懇親会へ移りました。富士五湖クラブ差し入れの日本酒で乾杯し楽しい談笑の時を過ごしました。



翌日の朝食後、ワークの続きはグリーンチャペルのベンチを倉庫から運んだり、ペンキを塗った目隠し板の設置です。あっという間に終了し11時過ぎに解散となりました。



私一人が再度「まるたか」で時間調整し同じルートで帰ったのですが、富士急の特急「富士山ビュー」に乗ることができました。今回は天気に恵まれ、行き帰りも全行程着席出来てラッキーでした。

しかも準備段階から後始末まで会長主導で私は出番が全く無し、楽をさせてもらいました。実は3日前にチェンソー講習をした後遺症の腰痛で参加自体が危なかったもので、問題なく終わってホッとしています。

参加者 泉、小山、菰渕、立田、長津、松本、御園生  
富士五湖から尾崎、小池、望月(喜)、望月(勉)  
ゲスト 大森さん

## 4月第二例会報告

御園生好子

4月11日(火)サンライズ第二例会は17:00~19:00に山手センター205教室でおこなわれました。

出席者：江原、小山、長津、菰渕、御園生、鳩山担当主事  
議事内容

・担当主事交代

2017年4月から長い間担当主事だった大津桃子さんは、鳩山徹郎さんと交代する事になりました。

大津さんはこれからも山手センターに在籍されますが、主に東京Yの品川区に新設のプールで指導にあたります。

鳩山さんは、2017年から米国のフロストバレーに、派遣されて、昨年秋帰任、東京Yウェルネス事業部で野外教育をマネジメントディレクターとして山中湖センターと野尻キャンプの担当をされます。

## 第一回日本酒学講座

江原修一

日本酒の話をします。「YK35」という言葉があります。これは、いわゆる新種品評会に受かりやすいお酒を総称した言葉で、山田錦(Y)、9号酵母or九州酵母or香露酵母(K)を使って、35%精白で酒を造ることを意味してします。—食米は芯を小さくする改良で、酒米は反対に芯を大きくする改良です。35%が芯でその部分を精白すると云うことです。結果<sup>65%</sup>廃棄しています。清酒に特定名称と云うのが有り、2種類に分けられます。①醸造すつ時点で規定量以下のアルコールを添加した酒(醸造アルコールを添加する目的は酒のうまみを引き出すことが目的で、アルコール度数を上げる為では有りません)、②米だけで醸造した酒の2種類です。

米を70%以上磨いた場合、①が本醸造酒で、②を純米酒と呼びます。

米を60%以上磨いた場合、①が吟醸酒で、②を純米吟醸酒と呼びます。

米を50%以上磨いた場合、①が大吟醸酒で、②を純米大吟醸酒と呼びます。

「YK35」は大吟醸酒と云う事に成ります。45%磨いても純米大吟醸酒と云わず純米吟醸酒と云う酒造も有ります。特別本醸造酒・特別純米使途云う酒が有ります。これは60%磨きの酒で吟醸酒と磨きは同じです。杜氏さんに「特別」とは吟醸酒と云うには憚りが有るからかと訊ねましたが、杜氏によって違うがあくまで何か特別な事をした酒だと云われました。左様ですかと一応は納得致しました。

酒のランクで特級酒・1級酒・2級酒と云うのが有りました。酒税法上に分け方でした。平成4年に廃止されています。現在の清酒は上記の様に米の磨き度合で分けています。

酒瓶の裏のラベルに純米生原種・使用材料：米(国産)・アルコール分：16%・使用米：雄勝100%・精米歩合65%等と書いてあります。今度機会が有りましたら説明します。

「酒の勉強は応用力学より優しい、好きこそ物の上手なれ」

## 山中湖センターだより

山中湖センター館長 中里 敦さん

山中湖センターの新年度も無事にスタートし、マスクなしの表情は親しみをより感じます。その反面、スタッフが感染すると仕事に影響するため緊張感は続いています。

先日のサンライズによるワークありがとうございました。グリーンチャペルの目隠し板のペンキ塗りはきれいに仕上がりに、新緑の中に鮮やかに映えています。利用者からも大変喜ばれ、利用者を迎えるための準備を共に担っていただけたことはとてもありがたいことです。お働きに心より感謝申し上げます。

## トルコ・シリア大地震支援募金

クラブ緊急募金は先のウクライナ支援募金で使用済み。あらたにクラブ会計からニコニコ等を含めて支援募金を用意。

2023年5月8日発行

東日本区理事 佐藤重良

メンバーの皆さまは、サンライズWebサイトに保存されておりますので、そちらにアクセスしてご覧ください。

【<http://yssunrise.com/wine.html>】

部長通信、ブリテンのバックナンバーもご覧いただけます。

## YMCA News

山手センター 鳩山哲郎さん

## ★新任担当主事挨拶★

前任の天津桃子さんから引継ぎ、2023年4月より鳩山徹郎が担当主事を務めさせていただくことになりました。自己紹介は5月例会にてと思っておりますが、山手センターは所謂古巣と呼びたい場所であり、この縁を大変嬉しく思っております。また東京YMCAが誇る歴史あるキャンプ場である山中湖センターを長年支援いただいているサンライズワイズメンズクラブの仲間入りをさせていただくこと、この上なく光栄に感じております。若輩者ではありますが精いっぱい務めさせていただくしよぞんです。宜しく願いいたします。

## ★山中湖センター100周年進捗★

ご存じの通り、1923年に開設した山中湖センターは今年100周年を迎えます。私自身、職員で組織されております「周年事業タスクチーム」のメンバーであり、こと山中湖100周年に関しては、100周年募金委員会の事務局を担うこととなりました。山中湖センターが青少年を育成するキャンプ場として、今まで以上に社会に寄与できる場、教育施設として発展していくために、たくさんの支援をいただきながら頑張っていきたいと思っております。随時、進捗をご報告していく予定ですので、ぜひご確認ください。今回は10月に予定されている周年行事についてお知らせいたします。詳細はまだ決まっておりますがぜひご予定ください。

! Save the Date ! 2023年10月27日(金)～29日(日)

@山中湖センター 100周年記念キャンプ&礼拝等

## ★東京YMCA会員大会★

今年も年に一度の会員大会が開催されます。テーマは「つながる喜びを感じよう」。実に四年ぶりに対面での開催となります。各種表彰や活動報告に加え、キャンプソングを歌う交流時間もございます。ぜひご参加、ご予約ください。

! Save the Date ! 2023年5月27日(土) @山手センター

クラブメンバーに募金を呼び掛けたところ応募があり、クラブよりの支援金と合わせて東日本区へ送金した。

・東日本区大会in甲府

コロナの影響か参加申し込みの出足が低調。申し込みは個人単位なので、まだ申し込んでいないメンバーは急いで。

例会終了後、いつもの通り伊丹亭で「本音で語ろう会」を開催。コロナを気にせず遅くまで歓談した。